



[昭和 15 (1940) 年撮影]



### 王寺小学校

王寺小学校は、明治 7 (1874) 年に放光寺内で開校しました。開校時の名称は「篤教館<sup>とくきょうかん</sup>」。その後、時々の教育制度の変更にともない、「王寺小学校」「王寺尋常小学校」「王寺高等小学校」「王寺尋常高等小学校」「王寺国民学校」と名を変えていき、昭和 22 (1947) 年に学校教育法の公布によって「王寺小学校」となりました。

上の写真は、王寺尋常高等小学校と呼ばれていた昭和 9 (1934) 年頃の授業風景です。こどもたちは筆を持って、字の練習をしているようです。教室の後ろには、こどもたちの作品が貼りだされているのでしょうか。

### 旧王寺町役場

「北葛城郡王寺町役場」の表札の前に立っているのは、初代の王寺町長・森栄太郎さんです。この頃の役場は、王寺小学校の敷地内にありました。

[昭和 10 (1935) 年頃撮影]



王寺っ子を見守る

片岡神社の鳥居

王寺駅ができるまで、まちの中心地は旧王寺小学校があったところでした。ここは、学校のほかにも達磨寺や片岡神社、放光寺といった古い寺社があり、王寺村の役場も小学校の敷地内にありました。今の国道 168 号につながる当麻街道<sup>たいま</sup>と、大阪の国分とを結ぶ街道が交差して、多くの人が行き交うところでもありました。

## むかしのまちの中心地 旧王寺小学校付近がにぎわう



### 達磨寺

本堂の建物は替わっていますが、本堂前の鐘楼や灯笼、池がある風景は今と同じです。4月の達磨会式におこなわれる稚児行列のかわいらしさも今と変わりません。

[昭和 39 (1964) 年撮影]

### 雪丸

江戸時代につくられたと考えられる雪丸の石像。当時から聖徳太子の愛犬として大切におまつりされていました。



### 方丈

江戸時代の寛文 7 (1667) 年に建立されました。現在は奈良県指定文化財となり、保存修理工事もおこなわれました。

[昭和 10 (1935) 年頃撮影]